**第２回 東牟婁地域における大規模氾濫減災協議会**

日　時：平成30年7月27日（金）14:00～15:00

場　所：和歌山県水産試験場　２階　会議室

【出席者】

坂口副町長（岩田すさみ町長代理）、堀那智勝浦町長、漁野総務課長（三軒太地町長代理）、

西前古座川町長、田中総務課長（田嶋串本町長代理）

気象庁 和歌山地方気象台 春海次長（山田台長代理）

和歌山県 東牟婁振興局 田堀地域振興部長、池上串本建設部長、西畑新宮建設部長

国土交通省近畿地方整備局河川部 瀧澤地域河川課長（オブザーバー）



**協議会開催にあたって**

　協議会の開催にあたって、西畑新宮建設部長が「本

協議会で、減災のための目標を共有し、[大洪水からの

逃げ遅れゼロ]を実現するため、河川管理者・町等が

取り組む事項について取りまとめました」と挨拶し、

東牟婁地域の減災に係る取組方針（案）について意見

交換が行われました。

**議　事　概　要**



　事務局より、東牟婁地域の現状、課題及び実施する

取組について取りまとめた「東牟婁地域の減災に係る

る取組方針（案）」について説明。

協議会で承認が得られたので、**「東牟婁地域の減災に**

**係る取組方針」**が策定されました。

今後は、策定した取組方針に基づき、各機関が取り

組みを進めていくこととしました。

＜主な意見等＞

・すさみ町では防災無線のデジタル化にあわせて、水位

計やカメラの情報もシステムに組み込みたいので、

増設等の予定があれば早めに教えてほしい。

・７月の西日本豪雨では、高齢者の方が多数亡くなられ

　たとの報道があった。避難行動要支援者の個別計画

　作成促進をお願いしたい。